

StorageWorks by Compaq

ネットワークストレージ ルータE1200キット

インストレーション インストラクション

**インストールを開始する前に、
必ずこのカードをお読みください。**

ご注意

© 2002 Compaq Information Technologies Group, L.P.
© 2002 コンパックコンピュータ株式会社

Compaq、Compaqロゴ、SANworksおよびStorageWorksは、Compaq Information Technologies Group, L.P.の商標です。本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。コンパック製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

ネットワーク ストレージ ルータE1200キット
インストレーション インストラクション

初版（2002年5月）
製品番号: 289157-191



289157-191

このカードについて

このカードでは、StorageWorks™ネットワーク ストレージ ルータ E1200のStorageWorks MSL5000シリーズ ライブラリへのインストール手順を説明します。

要件

以下の製品番号を持つ白色（ベージュ）のライブラリには、ファイバ チャネル サーマル アップグレード キットをあらかじめインストールしておく必要があります。

- 231979-B21
- 231821-B21
- 231822-B21
- 231891-B21
- 231892-B21



注意: 白色（ベージュ）のライブラリにファイバ チャネル サーマル アップグレード キットをインストールしないと、装置が損傷したり、データが消失したりする可能性があります。

静電気対策について

システムをセットアップしたり、部品を取り扱う場合には、システムの損傷を防止するために守らなければならないことがあるので注意してください。人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システム ボードなどの静電気に弱いデバイスが損傷して、耐用年数が短くなることがあります。

静電気による損傷を防止するには、以下のことを守ってください。

- 運搬や保管の際は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアースされている面に置きます。
- ピン、リード線、回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れなければならないときには、つねに自分の身体に対して適切なアースを行います。

インストール

ネットワーク ストレージ ルータE1200 (NSR)を使用すると、MSL5000シリーズ ライブラリをファイバ チャネル アービトレートッド ループ (FC-AL) またはスイッチ ファブリックに接続できるようになり、これらのライブラリとファイバ チャネル ベースのストレージ エリアネットワーク (SAN) の接続が可能になります。

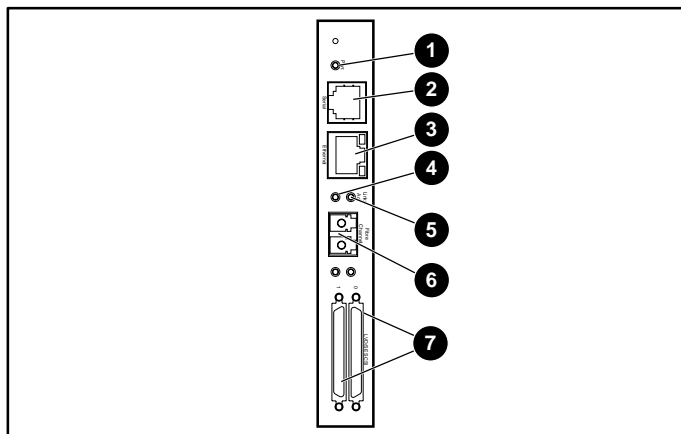
NSRの開梱

梱包箱を目で見て確認し、損傷がある場合はすぐに輸送担当者にご連絡ください。梱包箱を清潔な作業場所に置いて、同梱品リストに示されている同梱品を注意して取り出し、確認してください。部品が見つからなかったり、装置が損傷している場合は、コンパックのサービス窓口にご連絡ください。将来再び輸送する場合に備えて、梱包箱と梱包材を保管しておいてください。

ボードを注意して開梱し、次の部品がすべて揃っていることを確認してください。

- ネットワーク ストレージ ルータ E1200
- ドキュメンテーション CD
- シリアル ケーブル
- 2本の SCSI ケーブル (0.5m、VHDCI-VHDCI)

NSRのコネクタとインジケータ



- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① 電源LED | ⑤ ファイバチャネルリンクLED |
| ② シリアルRJ-11コネクタ | ⑥ FC-LCコネクタ |
| ③ Ethernet RJ-45コネクタ | ⑦ SCSI VHDCIコネクタ (2) |
| ④ ファイバチャネル動作LED | |

図1: コネクタとインジケータ

NSRのインストール

NSRをインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. ライブラリの電源を切り、電源コードを取り外します。
2. #1プラス ドライバを使用して、中央のオプション スロット カバー プレートを取り外します。図2を参照してください。

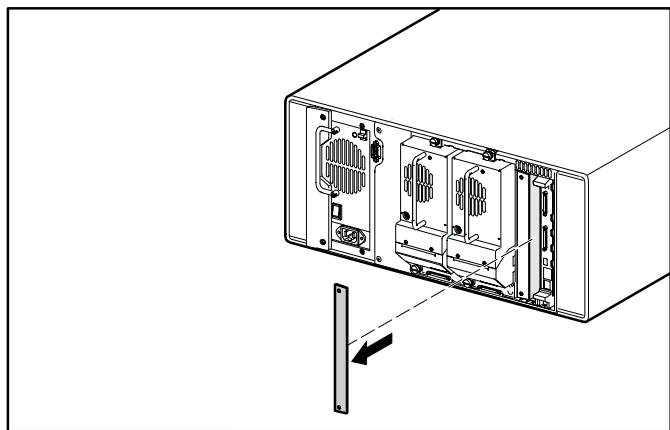


図2: 中央のオプション スロット カバー プレートの取り外し (MSL5026)

注: NSRは、ライブラリ コントローラ ボードの隣りにインストールする必要があります。

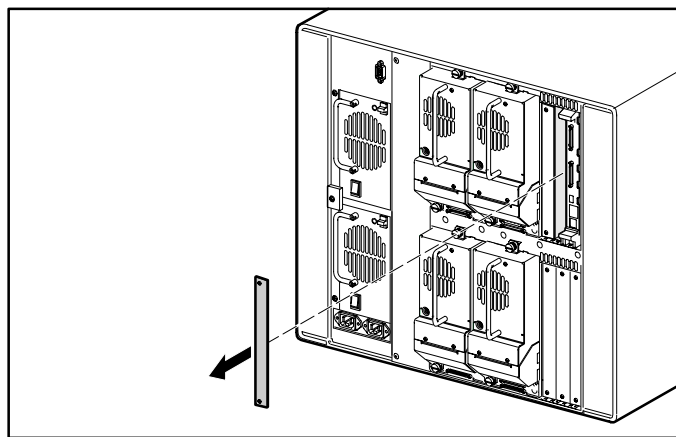


図3: 中央のオプション スロット カバー プレート (上側) の取り外し (MSL5052)

注: ライブラリ コントローラ ボードは、常に、一番右のPCIスロットに取り付けられる必要があります。オプション ボードをこのスロット以外に挿入すると、PCIバックプレーンが損傷し、ライブラリが使用不能になります。

3. 将来使用できるように、オプション スロット カバー プレートを保管しておきます。
4. NSRを適切なオプション スロットの上下のガイド レールに注意深く挿入します。図4および図5を参照してください。

重要: ボードは、SCSIコネクタが下側になる向きで挿入してください。

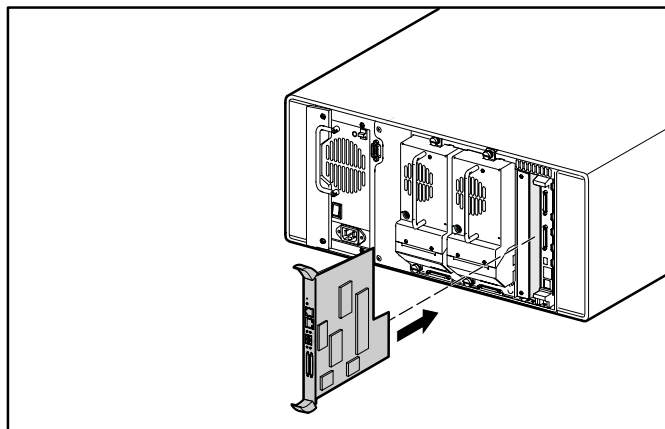


図4: NSRのインストール (MSL5026)

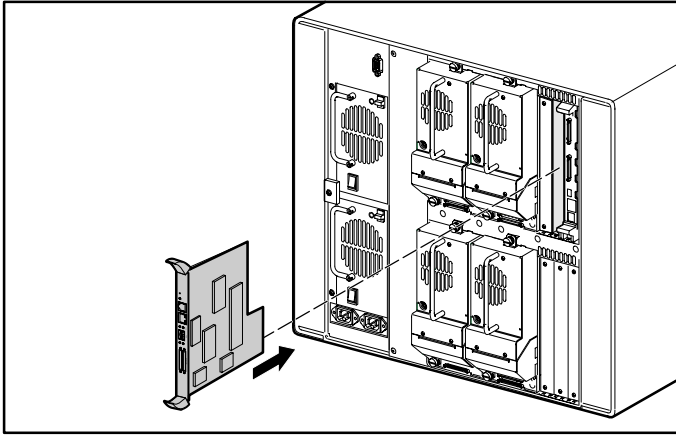


図5: NSRのインストール (MSL5052)

- NSRをオプション スロットに挿入します。

NSRがライブラリのバックプレーンに接続される際に、多少力を入れる必要があります。

- 力を加減しながら NSR をライブラリのバックプレーンにしっかりとめ込み、確実に接続します。
- NSRの固定ネジを締めます。



注意: 白色 (ベージュ) のライブラリをご使用の場合は、ファイバチャネル サーマル アップグレード キットがインストールされていることを確認してください。白色 (ベージュ) のライブラリにファイバ チャネル サーマル アップグレード キットをインストールしないと、装置が損傷したり、データが消失したりする可能性があります。

- テーブルトップ型モデルの場合は、外側のカバーを元に戻して、4本のネジで固定します。
- ラックマウント型モデルの場合は、ユニットをラックに戻して、正しい位置までスライドさせて固定します。
- 電源コードとLANおよびSCSIケーブルを元に戻します。
- パワー サプライの電源スイッチを、ONにします。
- GUIタッチスクリーンの任意の場所を押して、ライブラリに電源を入れます。

設定手順について詳しくは、『StorageWorks by Compaq ネットワーク ストレージ ルータ ユーザ ガイド』を参照してください。

構成例

図6~9に、一般的なケーブル構成の例を示します。

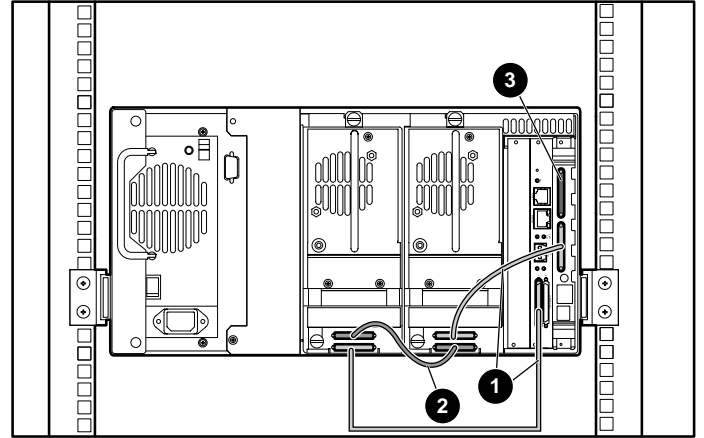


図6: MSL5026スタンドアロン構成

- ① 0.5mのケーブル
- ② 0.25mのケーブル
- ③ ターミネータ

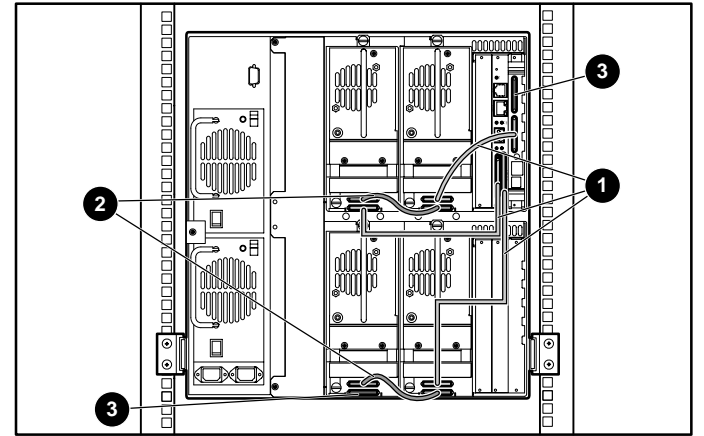


図7: MSL5052スタンドアロン構成

- ① 0.5mのケーブル
- ② 0.25mのケーブル
- ③ ターミネータ

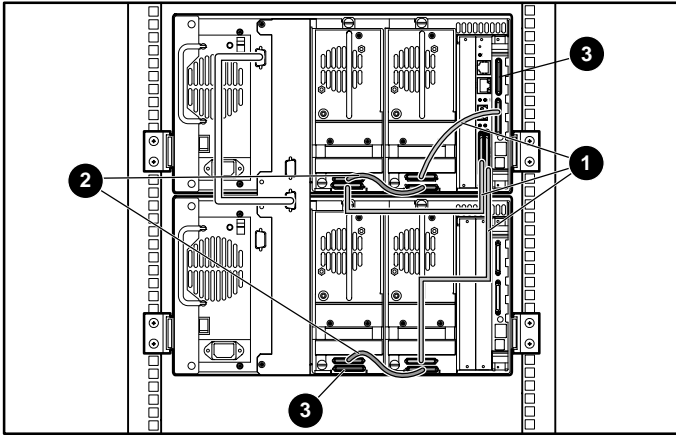


図8: MSL5026スタック構成

- ① 0.5mのケーブル
- ② 0.25mのケーブル
- ③ ターミネータ

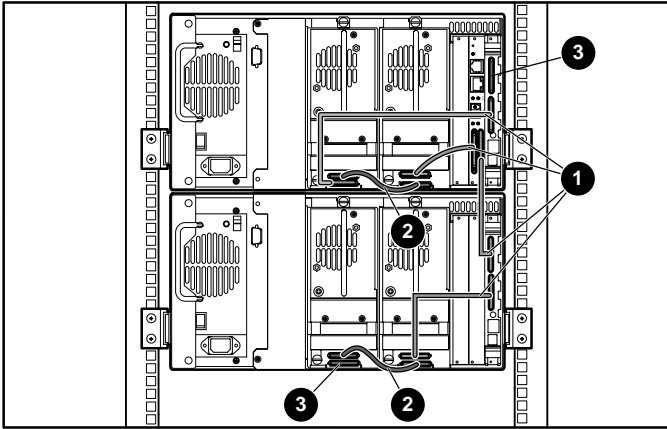


図9: MSL5026/MSL5026デュアル スタンドアロン構成

- ① 0.5mのケーブル
- ② 0.25mのケーブル
- ③ ターミネータ